
Birthday

有菜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Birth day

【NZカード】

20180A

【作者名】

有菜

【あらすじ】

今日は朝からやけにルキアのまわりが騒がしい。何気なく話を聞いてみると、わけが分かった。・・・ルキアの誕生日だ。

「朽木やーん、お誕生日おめでとうー。」

「あら、皆さんありがとうございますわ」

今朝からルキアのまわりがいつもよりも騒がしい・・・。

それについてもよりも人が多い。

五月蠅い。

今日は何か特別な日なのか？

しばらくの間、隣の席の会話に耳を傾けてみた。

「朽木さん今日誕生日だからたくさんプレゼントもらつたね
「井上さんたちも、プレゼント、ありがとうございますわー。」

そつか、騒がしいはずだ。

今日はあのミス猫かぶりの誕生日だ。

プレゼント、どうするか？

そつこねば、この前あれ買って、まだ渡してなかつたけ。

じゃあ今日はそれを渡そつ。

「そういえばさ、朽木さんて、彼氏とかいるの？」

「い、いえ」

今あいつはかなり一生懸命この話を反らす方法を考えてるよ！」
見えた。

「好きな人は？誕生日ぐらいは好きな人と一緒にいたいよね！」

「そ、そうですわね。誕生日ぐらいはその人の特別になりたいです
わね」

こいつ、今のが演技なのか本音なのかわからねえ。

とりあえず、もひさんの話は聞かないことにした。

昼休み

。

「イツチグオーー昼飯食おうぜーー！」

啓吾に強制的に屋上に連れてこられた。

「一護さ、朽木さんにプレゼントあげないの？」

「別にあげようがあげまいがどうでもいいだろ」

「じゃあ、あげるんだ」

水色はニヤニヤ笑いながら話を続けた。

今はそんなこと言わねようがどうでもよかつた。

午後もルキアのまわりからの騒がせはなかった。

しかし、放課になると部活動の掃除で騒がせはなかった。
しかし、放課後にになると部活動の掃除で騒がせはなかった。
しかし、放課後にになると部活動の掃除で騒がせはなかった。

「・・・凄い数だな

「たかだかフレゼントぐらいで」「んなに騒がなくともよからう」と。
今日は私の演技もきつかったぞ!」

校門を出で、家に向かう途中、あるひとに会った。

「・・・やつこえよ誕生日プレゼント、まだあげてなかつたな。

「ルキア、やつこえよ誕生日プレゼント、まだあげてなかつたな。

「ひどな寒い中なぜ手を出さねばならんのだ?」

「いいから、早く出せ」

ルキアは迷々ポケットから手を出した。

その上にひょこひょこと小さな箱を乗せた。

「これは何だ?」

「あけてみるよ。あければわかる」

箱の蓋を開けると、中からウサギのキー ホルダーが入っていた。

「チャ、チャッピーではないか！」

「お前、ウサギはなんでもチャッピーなんだな・・・。ルキア」

「何だ？」

「ちょっと口もひしちゃったが、はつきり言った。

「誕生日おめでとひ」

自分の顔が急に火照るのを感じて無意識に足を速めた。

「一護！」

振り返つてみると、真っ赤になつたルキアが走つてきた。

「ありがとう

」

そう言つてルキアはプレゼントをポケットに入れ自分の手も入れようとした。

その手をそつと掴み、手を繋いだ。

「・・・貴様の手は温かいな・・・」

「お前の手が冷たいだけだな」

しばらくの間、会話はあまりなかつたが、手を繋いだまま家に向かつた。

(後書き)

後書き

小説第2弾です！

今回は明るめストレートにしてみました

前回よりましになつたかな・・・？

とつあえずイチルキです！

今度は長編にチャレンジしてみようかな？

読んでくださつた方、ありがとうございます。

次の作品まで気長に待つてやつてください（笑）

ブラウザを閉じてください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0780a/>

Birthday

2010年10月9日13時22分発行